

ステンレスユニットシェルフ・追加小棚

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2023 年 11 月 27 日

製品仕様

品名	ステンレスユニットシェルフ・追加小棚・オーク材/ウォールナット材
J A N	4549337413917 (オーク材) 4549337413924 (ウォールナット材)
製品寸法	幅820×奥行120×高さ18 mm
製品重量	約1.5 kg
用途	ユニットシェルフ用棚板
耐荷重	約5 kg (※棚全体で均等に荷重をかけた場合)
材質 (オーク材)	棚板：天然木化粧積層材 (オーク材突板) フック：ステンレス鋼 表面加工：棚板 アクリル樹脂UV塗装 ：フック 電解研磨仕上げ
材質 (ウォールナット材)	棚板：天然木化粧積層材 (ウォールナット材突板) フック：ステンレス鋼 表面加工：棚板 アクリル樹脂UV塗装 ：フック 電解研磨仕上げ

Made in Taiwan

ご使用方法

- 移動・保管について**
- 商品の棚は可動棚です。組み立て後に棚板を持ち上げますとはずれる危険性があります。棚がはずれて物が落ち、思わぬケガや器物破損の原因になることがあります。
 - 組み立て後の移動は必ず収納物を取り除き、棚板を取りはずした後、2人以上で左右から帆立部分をしっかりと持って慎重に移動してください。棚がはずれて物が落ち、思わぬケガや器物破損の原因になることがあります。
 - 床面を引きずったり、押しつたりしないでください。床面のキズや破損の原因になることがあります。

- 廃棄について**
- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

- 通常のお手入れはやわらかい布で乾き拭いてください。
- 汚れのひどい時は、3～5％に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店、もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ

0120-14-6404

重要なお知らせ (安全上のご注意)

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

してはいけない「禁止」の内容です。

実行しなければならない内容です。

警告 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの



- フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届くところには置かないでください。また、紛失しないでください。誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。

注意 傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの



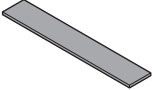
- フィッティングパーツの取り付けに電動工具は使用しないでください。



- 組み立て後、1週間程度経過しましたら、ボルトを締め直してください。使い始めはゆるんでいる場合があります、そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。
- 組み立ては十分な場所を確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具にキズがつく原因となります。注意して行ってください。

パーツリスト

①追加小棚×1



フィッティングパーツ

②ボルト×4



※①追加小棚に取り付けてあります。

③フック×2



※①追加小棚に取り付けてあります。

④固定用チューブ×2

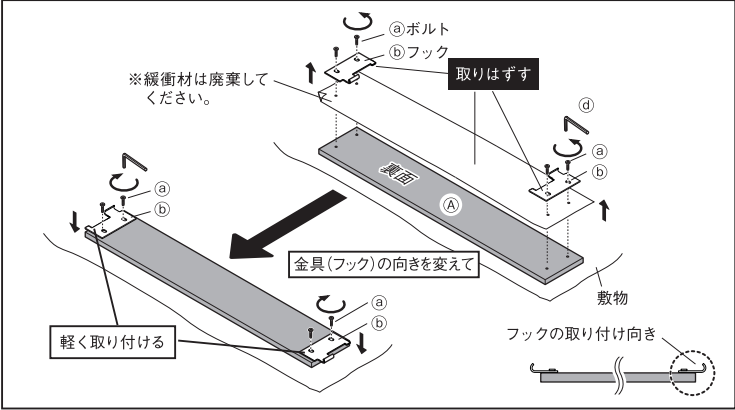


⑤六角レンチ×1 (M4用)

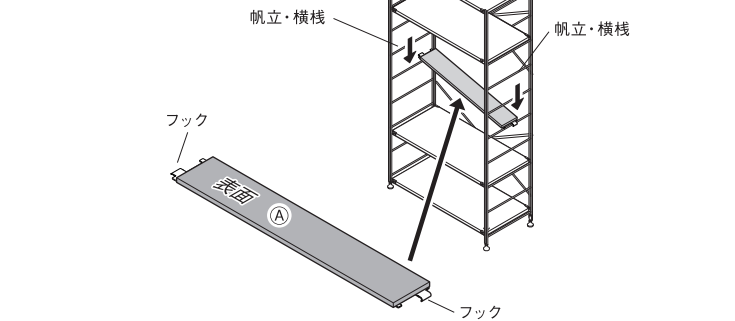


組立方法

- 1
- 本体を組み立てる場所に敷物などを敷きます。
①追加小棚・裏面に取り付けている②ボルト、③フックを⑤六角レンチで取りはずし、下図のように付け替えてください。その際、③フックが動く程度に軽く取り付けておきます。



- 2
- 追加したい組み立て済みの帆立の横棧に片側のフックを引っ掛けてから、次にもう一方を引っ掛けます。



注意 (つづき) 傷害を負う可能性や物的損害が生じるおそれがあるもの



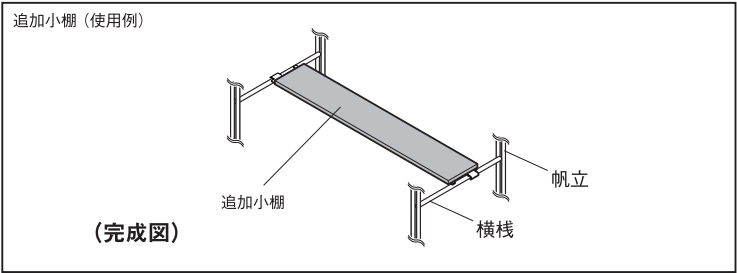
- 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人で作業すると、部材の転倒、破損によるケガの原因となります。
- 組み立ての際は、手袋などをつけて作業してください。思わぬケガの防止になります。

お願い(その他 注意)

追加小棚に関するご注意

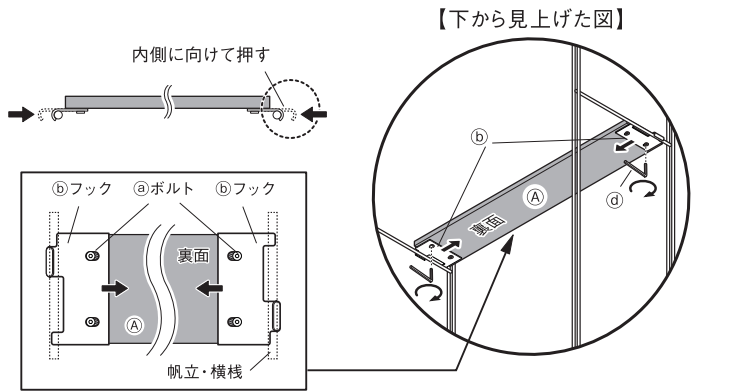
- 「追加小棚」は強度を保つ目的で使用しないでください。
- 単独で組み立てたシェルフ内で使用する際は、上下に棚板もしくは帆立補強パーツのある位置でご使用ください。一番上や一番下では強度が保てず、はずれやすくなる可能性があります。

各部の名称



オーク材 ウォールナット材 共通

- 3
- ③フックを内側に向けて押し、帆立の棧にすき間なく引っ掛けてから、⑤六角レンチで②ボルトをしっかりと締めて固定してください。



- 4
- 小棚の前後の動きを防止するために、④固定用チューブを横棧に取り付けます。(図参照)

